



葉山で平和を考える一日

より幅広い世代に向けて平和啓発を行うべく、令和3年度より「葉山で平和を考える一日」という老若男女を問わず平和について考えることができるイベント（年に1日の開催）がスタートしました。今年は町制施行100周年記念企画として、平和アート展（作品は事前募集）を同時開催します。

1 日時 令和6年7月31日（水） 13時00分～15時30分

2 場所 葉山町立図書館 2階ホール・和室

3 内容

■親子ワークショップ（13時10分から14時00分：2階ホール）

被爆3世である講師・秋山あやさんのお話を聞きながら親子で考える勉強会

■群読（14時10分から14時20分：2階ホール）

南郷中学校生徒が作成した「平和へのメッセージ」という詩を、講師・神奈川県原爆被災者の会・葉山支部の福島富子さん、金崎ひささん、西純子さんが来場者と共に音読する体験型企画

■伝承講演会（14時20～14時50分：2階ホール）

被爆体験伝承者であり、自身も被爆者である講師・福島富子さんが「村上八重子さんの被爆体験談」を伝承する講座

■町政100周年企画 平和アート展（常設展示：2階ホール）

「私にとっての平和」というテーマで事前募集したアート作品を、写真・イラストの2部門に分けて展示する企画。事前募集で約50点もの作品が集まりました。

個人での応募や、施設で制作した作品の持ち込みなど、多様な作風のイラスト・写真約50点を展示します。



■絵本コーナー（常設開催：2階和室）

「平和」にまつわる絵本を涼しい和室で座って読むことができます。
幼児向けの絵本は過激な描写や表現のないものを選定し、保護者側でもそれらを見分けられるように展示。
「互いの意見を尊重し、違いを認める大切さ」等が学べる情操教育にも良い絵本を用意します。大人が見ても学びを得られるような、視野が広がる絵本も数多く用意します。

■平和標語コンクール入賞作品展（常設開催：2階ホール）

平成15年より毎年開催している平和標語コンクール（内容は別紙参照）の令和4、5年入賞作品を展示します。

■展示「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター」（常設開催：2階ホール）

広島平和記念資料館から借用。広島・長崎の原爆被害の実相や、現在の核兵器の状況等について、写真や図を多く用いて分かりやすく説明したポスターで、参加者の戦争理解を深めます。

■アニメ上映「はとよひろしまの空を」（常設開催：2階和室）

広島平和記念資料館から借用。上映時間21分のアニメ映画を繰り返し上映

■PR

入場無料、来場者には町制施行100周年PR大使 Myusy ステッカーをプレゼント、事前申込不要（ただし事前申込をすると別途100周年記念グッズをプレゼント）、入退場自由
気になるプログラムの開催時間のみのお来場でも、図書館への来館ついでのお立ち寄りも歓迎
今夏も葉山町平和標語コンクールを開催し、作品を募集しています。応募予定の中学生にはイベントにきて標語を考えるヒントを見つけてもらいたいと考えています。

【問合せ】

政策財政部 政策課 鈴木

電話 046-876-1111 内線 336